

作物栽培管理情報

令和8年1月号
大分県中部振興局 生産流通部 集落営農・水田畑地化班

麦の栽培管理

◎麦踏み・土入れの実施

生育が3～4葉期になったら、麦踏み・土入れを行いましょう。麦踏みは、軟弱な生育を抑制し、土入れは凍霜害を防止します。

作業は晴天が続いた日の午後が適します。

◎雑草対策 ～生育期の除草適期～

雑草が繁茂すると収量や品種の低下を招きます。雑草が小さいうちに早めに薬剤等での防除してください。

【麦の生育期除草剤】

雑草の種類によって、除草剤の効果が異なります。除草効果を高めるため、ほ場に発生している雑草をよく確認した上で適切な薬剤を選択しましょう。



スズメノテッポウ
(5葉期頃)

ヤエムグラ
(4節期頃)

	ハーモニー7 5 DF水和剤	MCPソーダ塩	バサグラン液剤
スズメノテッポウ	◎	×	×
ヤエムグラ	◎	△	○～◎
カラスノエンドウ	△～○ (抑制するが枯死しない)	◎	△ (1～2葉期は効果あり)
使用時期	節間伸長開始期～穂ばらみ期 (但し収穫45日前まで)	幼穂形成期 (但し収穫45日前まで)	生育期 (小麦：収穫45日前まで 大麦・裸麦：収穫90日前まで)
使用回数	1回	1回	1回

※ハーモニーは、連年施用するとスズメノテッポウに対し効果が劣ることがあります。

※雑草の発生・生育は比較的ゆっくり進む時期ですが、圃場を巡回し、発生がみられたら初期に防除しましょう。

※農薬を使用する際はラベルに記載された登録内容を必ず確認し、適切に使用しましょう。

除草剤散布直後の雨と気温の上昇に注意！

- ・散布直後に雨が降ると除草剤が効きにくくなります。
- ・気温が上昇する(気温20℃以上)と、薬害のリスクが高まります。
- ・天気予報や土壤水分を確認して除草剤を散布しましょう。

◎排水対策

～降雨後はクワを持ってほ場を見回しましょう！～

額縁の四隅や排水口等を繋げ、ほ場の外に水を出しましょう。この作業は降雨後がオススメです。滞水している場所が一目で確認できます。畦間と額縁排水溝をつなげることで、水が畦間を流れ、十分に排水できるようになります。額縁排水溝と畦間、排水口を連結し、確実にほ場外へ排出しましょう。



額縁の四隅や排水口を
つなぐ。

◎麦踏みと土入れ

麦踏みと土入れは、様々な効果があり重要な中間管理作業です。

気象庁の長期予報によると「気温は平年並」と予測されていますが、生育量が過剰の時は麦踏み・土入れの回数を増やしましょう。

	効果	作業時期	作業回数	注意事項
麦踏み	茎数増加、生育を抑える 耐寒性向上、耐干性強化 倒伏防止、凍霜害の防止	麦の3葉期 ～ 茎立期	3～4回 ※生育過剰の際は、 回数を増やす	作業は 土が乾き 、 ローラーに土が 付かない時に実施。
土入れ	除草・幼穂保護 無効分げつ抑制 倒伏防止、排水強化	麦の4葉期 ～ 茎立期	2回 ※生育過剰の際は、 回数を増やす	作業は 土が乾いた とき に実施。 1回目は土を薄く かける。

◎肥培管理 穂数確保のため4葉期頃に分げつ肥を施肥しましょう。

【分げつ肥の10aあたり施肥量（麦栽培暦より）】

小麦 大麦 裸麦	適期	施肥量	
	麦の4葉期頃 (12月中旬～1月上旬頃)	窒素量	化成肥料 16-0-16
		2 kg/10a	15 kg/10a

スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）の冬季の防除について

①冬期の耕うん 厳寒期（1～2月）に実施しましょう！

ロータリー耕うんによりスクミリンゴガイを物理的に破壊するとともに寒風にさらします。

- ・土壌水分が少なく田面が固いときに耕うんしましょう
- ・耕うん深度を浅く、トラクターの走行速度を遅く、ロータリーの回転を早くし、土壌を細かく砕くように耕うんしましょう

②水路の泥上げ

越冬個体が水系を介して地域全体にまん延しないよう、水路内に堆積した泥の掘り上げや、雑草の除去を地域全体で行いましょう。

「なつほのか」を作付けしませんか？

近年夏期の高温により「ヒノヒカリ」の検査等級の低下が顕著になってきています。

令和7年度に大分市に設置した実証ほでは、「ヒノヒカリ」と比較し22%多収という結果になりました。

高温耐性があり多収の「なつほのか」を作付けしましょう。

種子注文についてはJAにご相談ください。

○令和7年度実証ほの結果

	なつほのか	ヒノヒカリ
出穂期	8月23日	8月28日
成熟期	10月4日	10月11日
玄米重(kg/10a)	662	544
千粒重(g)	22.9	21.0

農業情報メール配信の登録募集！

～米・麦・大豆の栽培管理情報をいち早くキャッチしよう！～

★ 登録方法 ★

配信受付（スマート申請システム）

<https://ttzk.graffer.jp/pref-oita/smart-apply/surveys-alias/nougyouzyouhou>

上記のアドレスまたはQRコードからアクセスし、メールアドレス等の必要事項を入力してください。後日、農業情報をメール配信します。



お問い合わせ先：大分県中部振興局 集落営農・水田畑地化班 電話097-506-5791
ホームページ：http://www.pref.oita.jp/soshiki/11604/saibaikanrizyouhou.html